

神道文化学部

【神道文化学科】

エリック・シッケタンツ 准教授	……………	155
遠藤 潤 教授	……………	156
大道 晴香 准教授	……………	157
柏木 亨介 准教授	……………	158
加瀬 直弥 教授	……………	159
黒崎 浩行 教授	……………	160
小濱 歩 准教授	……………	161
小林 宣彦 教授	……………	162
笹生 衛 教授	……………	163
菅 浩二 教授	……………	164
鈴木 聡子 准教授	……………	165
武田 秀章 教授	……………	166
西岡 和彦 教授	……………	167
平藤 喜久子 教授	……………	168
藤本 頼生 教授	……………	169
星野 光樹 准教授	……………	170
松本 久史 教授	……………	171
山口 祐樹 助 教	……………	172

【 職・氏名 】	准教授 エリック・シッケタンツ (Erik Cristopher SCHICKETANZ)
【 学位 】	博士(文学) (2012年09月,東京大学)
【本学就任年月日】	2018年10月01日
【 略 歴 】	ケルン大学 文学部 日本学科 退学 ロンドン大学 東洋アフリカ研究学院 修士課程 修了 東京大学 人文社会系研究科 博士課程 修了
【 研究分野 】	宗教と政治の関係, 近代中国宗教, 近代日本宗教
【 所属学会 】	日本近代仏教史研究会, American Academy of Religion (AAR), Association for Asian Studies (AAS), 日本宗教学会
【学外委員等活動】	
【 受賞歴等 】	

【最近5年間の主な研究業績等】 (5点まで)							
種別	区分	業績名	掲載誌名/会議名	巻,号	開始ページ～ 終了ページ, ページ数(担 当ページ)	出版社名/主催者 名/発行所等	出版/開催/発行 年月日
論文	単著	Forum introduction. The chrysanthemum, the sword, and the dharmacakra: Buddhist entanglements in Japan's wartime empire (1931-1945)	Modern Asian Studies	58, 06	1453-1464	Cambridge University Press	2024年11月
論文	単著	Yoshii Hōjun and the Sino-Japanese Society for the Study of Esoteric Buddhism in 1930s North China	Modern Asian Studies	58, 06	1536～ 1556, 21	Cambridge University Press	2024年11月
論文	単著	藤澤親雄の形而上学的地政学	國學院雑誌	123, 5	105-121	國學院大学	2022年12月
論文	単著	境野黄洋の仏教史研究とその思想的背景	國學院雑誌	122, 5	21～ 35	國學院大学	2021年05月
論文	単著	民國時期救劫思想與政治論述 — 以悟善社與救世新教為中心	扶鸞文化與民眾宗教國際學術研討會論文集		369-392	博揚出版社	2020年10月30日

【上記以外の主な研究業績等】 (5点まで)							
種別	区分	業績名	掲載誌名/会議名	巻,号	開始ページ～ 終了ページ, ページ数(担 当ページ)	出版社名/主催者 名/発行所等	出版/開催/発行 年月日
論文	単著	Narratives of Buddhist decline and the concept of the sect (zong) in modern Chinese Buddhist thought	Studies in Chinese Religions	3, 3	281-300	Taylor&Francis	2017年11月29日
論文	単著	Wang Hongyuan and the Import of Japanese Esoteric Buddhism to China during the Republican Period	Buddhism Across Asia: Networks of Material, Intellectual and Cultural Exchange	vol. 1	403-427	Institute of Southeast Asian Studies, Singapore	2014年03月01日
論文	単著	「近代中国仏教における宗派概念とそのポリティクス」	『ブッダの変貌 交錯する近代仏教』		87-108	法蔵館	2014年03月01日
論文	単著	現代中国における清明節の復活— 共産党政権の文化政策における祖先祭祀の位置づけについての考察	死生学研究	13		東京大学大学院人文社会系研究科	2010年01月01日
著書等出版物	単著	'墮落と復興の近代中国仏教— 日本仏教との邂逅とその歴史像の構築			396	法蔵館	2016年07月25日

【競争的資金】 (3点まで)							
種別	研究種目	研究課題名	資金提供機関	研究代表者	研究課題番号	配分額(総額)	研究期間
科研費	基盤研究(C)	中国地方道教史における扶鸞文化の革新的役割に関する学際的研究	日本学術振興会	志賀市子	21K00052	3900000	2021年04月01日～ 2025年03月31日

担当授業科目
2024年度: 英語Ⅲ(神道英語を学ぶ), 仏教文化研究I, 仏教文化研究II, 東アジア文化研究I, 東アジア文化研究II, Japan Studies, 仏教文化研究, 宗教学演習II, 世界宗教文化論I, 世界宗教文化論II, 宗教学演習I, 英語IV(神道英語を学ぶ)

【 職・氏名 】	教授 遠藤 潤 (ENDO Jun)
【 学 位 】	博士(宗教学) (2006年03月, 國學院大學, 文乙第217号)
【本学就任年月日】	2003年04月01日
【 略 歴 】	東京大学 文学部宗教学宗教史学科 卒業 東京大学 大学院人文科学研究科 修士課程 修了 東京大学 大学院人文科学研究科 博士課程 満期退学
【 研究分野 】	宗教学、日本宗教史
【 所属学会 】	日本宗教学会, 神道宗教学会, 日本思想史学会
【学外委員等活動】	[過去5年間] 明治聖徳記念学会 評議員、企画・編集委員, 宗教研究諸学会連合 運営委員, 日本宗教学会評議員, 神道宗教学会 理事, 私立大学図書館協会会長
【 受賞歴等 】	神道宗教学会賞(2008年12月06日)

【最近5年間の主な研究業績等】 (5点まで)							
種別	区分	業績名	掲載誌名/会議名	巻,号	開始ページ～ 終了ページ, ページ数(担 当ページ)	出版社名/主催者 名/発行所等	出版/開催/発行 年月日
著書等出版物	共著	越境する宗教史 上巻			203～228	リトン	2020年11月
著書等出版物	共著	日本宗教史6 日本宗教史研究の軌跡			64～90	吉川弘文館	2020年10月
講演・発表	単著	神仏融合からの〈離陸〉—平田国学の場合—	佛教史学会[令和7年]3月特別例会			佛教史学会	2025年03月01日
講演・発表	単著	異界・怪異をめぐる信と虚実—平田国学を焦点として—	神道宗教学会第78回学術大会シンポ「メディアと宗教」			神道宗教学会	2024年12月07日
講演・発表	単著	教導職と神道教派—制度の視点から—	日本宗教学会第83回学術大会			日本宗教学会	2024年09月14日

【上記以外の主な研究業績等】 (5点まで)							
種別	区分	業績名	掲載誌名/会議名	巻,号	開始ページ～ 終了ページ, ページ数(担 当ページ)	出版社名/主催者 名/発行所等	出版/開催/発行 年月日
論文	単著	平田篤胤『仙境異聞』の編成過程: 〈語り〉と書物のあいだ	國學院雑誌 = The Journal of Kokugakuin University	120, 7	1～ 20	國學院大學	2019年07月
論文	単著	ヨミをめぐる『古事記伝』と『古史伝』: 『古事記』解釈における思想編成の力学	古事記学: 國學院大學21世紀研究教育計画委員会研究事業成果報告論集	2	79～ 106	國學院大學研究開発推進機構研究開発推進センター	2016年03月
論文	単著	幕末における国学・仏教と国家: 平田国学の仏教批判と仏教からの反批判	國學院大學大学院紀要 文学研究科	47	1～ 26	國學院大學大学院	2016年03月
著書等出版物	共著	日本人と宗教—近世から近代へ— 3生と死			143～168	春秋社	2015年01月
著書等出版物	単著	平田国学と近世社会			358	ベリかん社	2008年02月20日

【競争的資金】 (3点まで)							
種別	研究種目	研究課題名	資金提供機関	研究代表者	研究課題番号	配分額(総額)	研究期間
科研費	基盤研究(C)	帝都東京における神社境内と「公共空間」に関する基礎的研究	日本学術振興会	藤田大誠	22520063	4030000	2010年04月01日～ 2013年03月31日
科研費	基盤研究(B)	平田国学の再検討—篤胤・鍊胤・延胤・盛胤文書の史料学的研究—	日本学術振興会	樋口雄人 宮地正人	15320091	8900000	2003年04月01日～ 2006年03月31日

担当授業科目	
2024年度: 宗教学概論, 宗教学I, 宗教学II, 神道思想史学, 神道思想史学I, 神道思想史学II, 宗教学演習I, 宗教学演習II	

【 職・氏名 】	准教授 大道 晴香 (OMICHI Haruka)
【 学位 】	博士(宗教学) (2016年03月18日, 國學院大學, 文甲第196号)
【 本学就任年月日 】	2020年04月01日
【 略 歴 】	横浜国立大学 教育人間科学部学校教育課程 卒業 東北大学 大学院文学研究科人間科学専攻宗教学専攻分野 博士課程前期2年の課程 修了 國學院大學 大学院文学研究科神道学・宗教学専攻 博士課程後期 修了
【 研究分野 】	宗教学、宗教とメディア
【 所属学会 】	「宗教と社会」学会, 伝承文化学会, 日本山岳修験学会, 神道宗教学会, 印度学宗教学会, 日本民俗学会, 日本宗教学会, 日本出版学会
【 学外委員等活動 】	〔過去5年間〕伝承文化学会 常任委員, 日本山岳修験学会 評議員, 神道宗教学会 広報委員
【 受賞歴等 】	印度学宗教学会学会賞, 日本宗教学会賞, 神道宗教学会賞, 日本山岳修験学会奨励賞

【最近5年間の主な研究業績等】 (5点まで)

種別	区分	業績名	掲載誌名/会議名	巻,号	開始ページ～ 終了ページ, ページ数(担当 ページ)	出版社名/主催者 名/発行所等	出版/開催/発行 年月日
論文	単著	異境から〈秘境〉へ—南洋一郎の冒険小説に見る戦後の改訂作業をめぐって	出版研究	54	87～113	日本出版学会	2024年03月20日
論文	単著	江戸川乱歩と交霊術—神秘か、はたまたトリックか	怪異)とミステリ:近代日本文学は何を「謎」としてきたか		96～118	青弓社	2022年12月22日
論文	単著	神道系スピリチュアリティにおける神社参拝を通じた自己変容—神社の神様に「愛される」人間の在り方をめぐって—	神道宗教	267・268	149～179	神道宗教学会	2022年10月25日
論文	共著	〈怪異〉からみる二・二六事件—北一輝と対馬勝雄におけるオカルト的想像力	〈怪異〉とナショナリズム		168～199	青弓社	2021年11月29日
著書等出版物	共編著	怪異と遊ぶ			288(13～16, 194～216, 261～282)	青弓社	2022年04月27日

【上記以外の主な研究業績等】 (5点まで)

種別	区分	業績名	掲載誌名/会議名	巻,号	開始ページ～ 終了ページ, ページ数(担当 ページ)	出版社名/主催者 名/発行所等	出版/開催/発行 年月日
論文	単著	一九八〇年代の「こっくりさん」—降霊の恐怖を払拭する「キュービッドさん」の戦略	怪異と遊ぶ		194～216	青弓社	2022年04月27日
Misc	単著	〈日常〉はゆらぐ—霊的次元の近代—	現代思想	52, 6	61～70	青土社	2024年05月01日
Misc	単著	恐怖を教育する—七〇年代オカルトブーム、大切なことは全て中岡俊哉が教えてくれた	中央評論	74, 4	41～49	中央評論編集部	2023年01月30日
Misc	単著	触れ得ない存在となった現代のイタコ:失われた「死者の声を聞く日常」	中央公論	136, 5	120～127	中央公論新社	2022年04月10日
著書等出版物	共著	モノとメディアの人類学			265(63-76)	ナカニシヤ出版	2021年03月10日

【競争的資金】 (3点まで)

種別	研究種目	研究課題名	資金提供機関	研究代表者	研究課題番号	配分額(総額)	研究期間
科研費	基盤研究(C)	1920年代から70年代におけるヒーロー/ヒロイン表象についての研究	日本学術振興会	大橋崇行	22K00132	4160000	2022年04月01日～2025年03月31日
科研費	基盤研究(C)	神智学運動の戦後:日本におけるオカルティズムの展開と神智学	日本学術振興会	吉永進一	20K00090	3900000	2020年04月01日～2023年03月31日

担当授業科目

2024年度: 宗教学演習I, 宗教学演習II, 神社ネットワーク論I【火曜日オンデマンド型授業】、日本文化を知る(現代日本社会の「宗教」)【金曜日オンデマンド型授業】、神道と情報化社会I, 神道と情報化社会II, 神道学演習I, 神道と文化【火曜日オンデマンド型授業】、日本文化を知る(儀礼文化研究)【金曜日オンデマンド型授業】、宗教社会学I, 宗教社会学II

【 職・氏名 】	准教授 柏木 亨介 (KASHIWAGI Kyosuke)
【 学 位 】	博士(文学) (2008年03月25日,筑波大学,博甲第4523号)
【本学就任年月日】	2020年04月01日
【 略 歴 】	東京学芸大学 教育学部国際文化教育課程 退学 熊本大学 文学部地域科学科 卒業 筑波大学 大学院人文社会科学研究科歴史・人類学専攻 修了
【 研究分野 】	民俗学・文化人類学
【 所属学会 】	日本民俗学会, 歴史人類学会, 相模民俗学会, 長野県民俗の会, 現代民俗学会, 日本文化人類学会, 群馬歴史民俗研究会, 神道宗教学会
【学外委員等活動】	
【 受賞歴等 】	2010年度日本民俗学会研究奨励賞(2010年10月)

【最近5年間の主な研究業績等】 (5点まで)							
種別	区分	業績名	掲載誌名/会議名	巻,号	開始ページ～終了ページ, ページ数(担当ページ)	出版社名/主催者名/発行所等	出版/開催/発行年月日
論文	単著	フィールドで一緒に考えていくこと—阿蘇地域での時間の共有—	『日本民俗学』	321	63～88	日本民俗学会	2025年02月28日
論文	単著	真宗門徒の死者供養にみる民俗的心意—愛媛県今治市大三島町野々江のイハイを背負う盆踊り—	國學院雑誌	123, 9	1～20	國學院大學	2022年09月15日
論文	単著	疫病習俗からみる日本人の病因観と差別の論理: 祟りと業	神道宗教 = Journal of Shintō studies	258	61～89	神道宗教学会	2020年05月
著書等出版物	単著	阿蘇神社の夜明け前—神々とともに生きる社会のエスノグラフィ—			344	藤原書店	2025年02月28日
著書等出版物	共著	神社合祀再考			190(29-60)	岩田書院	2020年07月

【上記以外の主な研究業績等】 (5点まで)							
種別	区分	業績名	掲載誌名/会議名	巻,号	開始ページ～終了ページ, ページ数(担当ページ)	出版社名/主催者名/発行所等	出版/開催/発行年月日
論文	単著	現代台湾社会における民俗の発露: 2010年台南市市議会議員選挙の民俗調査から	比較民俗研究	31	4～32	比較民俗研究会	2017年03月
論文	単著	和歌森太郎の伝承論における社会規範概念	史境	59	38～54	歴史人類学会	2009年09月
著書等出版物	共著	国家神道と国体論—宗教とナショナリズムの学際的研究—			568(183-206)	弘文堂	2019年09月30日
著書等出版物	共著	現代民俗学のフィールド			368(49-67)	吉川弘文館	2018年03月10日
著書等出版物	共著	〈人〉に向きあう民俗学			272(74-101)	森話社	2014年06月25日

【競争的資金】 (3点まで)							
種別	研究種目	研究課題名	資金提供機関	研究代表者	研究課題番号	配分額(総額)	研究期間
科研費	研究活動スタート支援	国家神道の社会事業的性格の研究—感染症対策事業における神社界の役割と活動—	日本学術振興会	柏木亨介	20K22041	1430000	2020年09月11日～2022年03月31日
研究助成	トヨタ財団研究助成	ムラハチブの発生要因とその回避方法—村落社会における円滑な人間関係の築き方—	日本学術振興会	柏木亨介	D07-R-473	1400000	2007年11月01日～2009年10月31日

担当授業科目	
2024年度: 日本宗教文化論I, 日本宗教文化論II, 宗教学演習I, 宗教学演習II, 神道と環境I, 神道文化演習, 神道と文化【火曜日オンデマンド型授業】, 日本文化を知る(民俗宗教論)【金曜日オンデマンド型授業】	

【 職・氏名 】	教授 加瀬 直弥 (KASE Naoya)
【 学 位 】	博士(神道学) (2016年03月, 國學院大學, 文乙第276号)
【本学就任年月日】	2006年04月01日
【 略 歴 】	慶應義塾大学 法学部 法律学科 卒業 國學院大學 大学院文学研究科 博士課程前期 修了 國學院大學 大学院文学研究科 博士課程後期 満期退学
【 研究分野 】	神道史
【 所属学会 】	神道宗教学会, 神道史学会, 国史学会, 藝林会
【学外委員等活動】	[過去5年間]神道宗教学会 理事, 宗教法人神社本庁 教学委員
【 受賞歴等 】	神道宗教学会賞(2015年12月05日), 佐藤謙三博士記念賞(2007年07月01日)

【最近5年間の主な研究業績等】 (5点まで)

種別	区分	業績名	掲載誌名/会議名	巻,号	開始ページ～ 終了ページ, ページ数(担 当ページ)	出版社名/主催者 名/発行所等	出版/開催/発行 年月日
論文	単著	「八百万の神の祓の効用と、その受容—平安時代中期までの百官大祓を中心に—」	『國學院大學研究開発推進機構紀要』	16号	1～23	國學院大學研究開発推進機構	2024年03月31日
論文	単著	「着装束から見る中世神社神事の特徴」	『神道宗教』	263号	1～23	神道宗教学会	2021年07月25日
論文	単著	「文徳・清和朝の神階奉授と由緒に関する試論—『日本書紀』との対応関係を念頭に—」	『國學院雑誌』	121巻 11号	379～393	國學院大學	2020年11月15日
著書等出版物	分担執筆	『日本神道史(増補新版)』			292～342	吉川弘文館	2021年05月10日

【上記以外の主な研究業績等】 (5点まで)

種別	区分	業績名	掲載誌名/会議名	巻,号	開始ページ～ 終了ページ, ページ数(担 当ページ)	出版社名/主催者 名/発行所等	出版/開催/発行 年月日
論文	単著	「院政期大嘗会供膳の「秘説」について」	『國學院雑誌』	120巻 11号	152～162	國學院大學	2019年11月15日
論文	単著	「古代朝廷祭祀に携わる神社の人々」	『壺と交流する人々』	上巻	227～247	リオン	2017年03月31日
論文	単著	「平安時代前中期における朝廷神祇制度と神仏関係の展開」	『國學院雑誌』	115巻7 号	1～12	國學院大學	2014年07月15日
著書等出版物	単著	『古代の神社と神職 神をまつる人びと』			218	吉川弘文館	2018年06月01日
著書等出版物	単著	『平安時代の神社と神職』			300	吉川弘文館	2015年03月10日

【競争的資金】 (3点まで)

種別	研究種目	研究課題名	資金提供機関	研究代表者	研究課題番号	配分額(総額)	研究期間
科研費	基盤研究(A)	神社所蔵文書・社家文書の一体把握による中近世賀茂別雷神社の総合的研究	日本学術振興会	金子拓	22H00015	26130000	2022年04月01日～ 2027年03月31日
科研費	若手研究(B)	古代・中世転換期における神職の実態に関する研究	日本学術振興会	加瀬直弥	21720237	3120000	2009年04月01日～ 2011年03月31日

担当授業科目

2024年度: 神道史学演習I, 神道史学演習II, 神道文化基礎演習, 神道文化演習, 祭祀学I, 祭祀学II, 祭祀学特殊講義, 祭祀学, 祭祀概論

【 職・氏名 】	教授 黒崎 浩行 (KUROSAKI Hiroyuki)
【 学位 】	博士(宗教学) (2018年11月28日, 國學院大學, 文乙第289号)
【 本学就任年月日 】	1997年04月01日
【 略 歴 】	東京大学 文学部 宗教学・宗教史学専修 卒業 東京大学 大学院人文科学研究科 修士課程 修了 大正大学 大学院文学研究科 博士課程後期 満期退学
【 研究分野 】	宗教学、宗教社会学、地域社会と神社神道、宗教と情報・コミュニケーション
【 所属学会 】	日本宗教学会、「宗教と社会」学会、神道宗教学会、仏教文化学会、日本近代仏教史研究会、日本社会学会
【 学外委員等活動 】	〔過去5年間〕日本宗教連盟 理事, 宗教文化教育推進センター 運営委員, 神社本庁 教化講師, 日本宗教学会 理事, 日本宗教学会 情報化委員長, 神道宗教学会 理事, 神社本庁 教学委員, 宗教者災害支援連絡会 世話人

【 受賞歴等 】

【最近5年間の主な研究業績等】 (5点まで)

種別	区分	業績名	掲載誌名/会議名	巻,号	開始ページ～ 終了ページ, ページ数(担当 ページ)	出版社名/主催者 名/発行所等	出版/開催/発行 年月日
論文	単著	災害後の集落再編過程に見られる 祭礼文化の包摂性	『國學院大學紀要』	59	15～28	國學院大學	2021年02月14日
著書等出版物	分担執筆	基礎ゼミ 宗教学〔第2版〕			196(131-138)	世界思想社	2024年04月15日
著書等出版物	分担執筆	プレステップ神道学〔第2版〕			108-117	弘文堂	2023年02月28日
講演・発表	単独	現代日本における災害のメディア表 象と宗教・伝統文化	神道宗教学会第78回 学術大会シンポジウ ム「メディアと宗教」			神道宗教学会	2024年12月07日
講演・発表	単独	神輿がつなぐ地域のいまと未来	第49回日本文化を知る 講座「祭り・信仰と地 域」			國學院大學研究開 発推進機構	2024年07月20日

【上記以外の主な研究業績等】 (5点まで)

種別	区分	業績名	掲載誌名/会議名	巻,号	開始ページ～ 終了ページ, ページ数(担当 ページ)	出版社名/主催者 名/発行所等	出版/開催/発行 年月日
論文	単著	超高齢社会の到来と神社に関する 意識への影響	『第4回「神社に関する 意識調査」報告書』		115～121	神社本庁総合研究 所	2018年06月30日
論文	単著	被災地の祭り・祈りを支援する学生 ボランティアと宗教学者	高倉浩樹・山口睦編 『震災後の地域文化と 被災者の民俗誌: フィールド災害人文学 の構築』		197～211, 287	新泉社	2018年01月31日
論文	単著	Preserving the Dignity of Shinto Shrines in the Age of the Internet: A Social Context Analysis	Japanese Religions on the Internet, E. Baffelli, I. Reader and B. Staemmler (eds.), Routledge.		62～79	Routledge	2010年12月01日
論文	単著	「ヴァーチャル参拝のゆくえ」	国際宗教研究所編 『現代宗教 2008 特集 メディアが生み出す 神々』		107～119	秋山書店	2008年08月20日
著書等出版物	単著	神道文化の現代的役割—地域再 生・メディア・災害復興			263	弘文堂	2019年12月30日

【競争的資金】 (3点まで)

種別	研究種目	研究課題名	資金提供機関	研究代 表者	研究課題番号	配分額(総額)	研究期間
科研費	挑戦的研究 (萌芽)	被災後社会の総体的研究: 被災後 をより良く生きるための行動指針の 開発	日本学術振興会	竹沢 尚一郎	18K18547	6240000	2018年06月29日～ 2020年03月31日
科研費	基盤研究(B)	日本宗教教育の国際的プラット フォーム構築のための総合的研究	日本学術振興会	平藤 喜久子	18H00615	15080000	2018年04月01日～ 2022年03月31日
科研費	基盤研究(A)	宗教施設を地域資源とした地域防 災のアクションリサーチ	日本学術振興会	稲場 圭信	26244004	30810000	2014年04月01日～ 2019年03月31日

担当授業科目

2024年度: 論文指導演習A、宗教社会学研究AII(演習)、宗教社会学研究BII(演習)、宗教社会学特殊研究AII(演習)、宗教社会学特殊研究BII(演習)、神社ネットワーク論I、神社ネットワーク論II、宗教学演習I、宗教学演習II、神道教化システム論、神道文化演習

【 職・氏名 】	准教授 小濱 歩 (KOHAMA Ayumu)
【 学 位 】	博士(神道学) (2009年03月, 國學院大學, 文甲第115号)
【 本学就任年月日 】	2009年04月01日
【 略 歴 】	東京大学 文学部 思想文化学科 卒業 國學院大學 大学院文学研究科 博士課程前期 修了 國學院大學 大学院文学研究科 博士課程後期 修了
【 研究分野 】	神道古典
【 所属学会 】	神道宗教学会, 古事記学会, 日本宗教学会, 大学教育学会
【 学外委員等活動 】	[過去5年間] 神道宗教学会 理事, 神道宗教学会 幹事
【 受賞歴等 】	

【最近5年間の主な研究業績等】 (5点まで)

種別	区分	業績名	掲載誌名/会議名	巻,号	開始ページ～ 終了ページ, ページ数(担 当ページ)	出版社名/主催者 名/発行所等	出版/開催/発行 年月日
Misc	単著	小確命の運命	『國學院雑誌』	125, 9	46～ 47	國學院大學	2024年09月15日
Misc	単著	令和2年度における教育開発推進機構のFD・教育支援活動について—新型コロナウイルスへの対応状況を中心として—	『國學院大学教育開発推進機構紀要』	第13号	120～ 129	國學院大學教育開発推進機構	2022年03月01日

【上記以外の主な研究業績等】 (5点まで)

種別	区分	業績名	掲載誌名/会議名	巻,号	開始ページ～ 終了ページ, ページ数(担 当ページ)	出版社名/主催者 名/発行所等	出版/開催/発行 年月日
論文	共著	学術誌上のFD研究の動向からみた機関レベルでのFD実践の批判的検討—『大学教育学会誌』と國學院大學教育開発推進機構に焦点をあてて—	『國學院大学教育開発推進機構紀要』	第10号	27～ 43	國學院大學教育開発推進機構	2019年03月31日
論文	単著	東京都内の大学における「FDハンドブック」の傾向分析	『國學院大学教育開発推進機構紀要』	第9号	50～ 58	國學院大學教育開発推進機構	2018年03月01日
論文	共著	「学生の社会性向上」の観点から見るSAによる「教員補助」の意義と可能性 —國學院大學におけるスチューデント・アシスタント制度の取組から—	『國學院大学教育開発推進機構紀要』	第8号	1～ 31	國學院大學教育開発推進機構	2017年03月01日
論文	単著	『古事記』大宜津比売伝承の特色 —海外神話及び『紀』所伝との対照において—	『神道宗教』	第230号	31～ 56	神道宗教学会	2013年04月25日
論文	共著	FD活動における「教員評価」の可能性に関する一視点—國學院大學における「K-TeaD」の構築を事例として—	『國學院大学教育開発推進機構紀要』	第4号	39～ 71	國學院大學教育開発推進機構	2013年03月10日

【競争的資金】 (3点まで)

種別	研究種目	研究課題名	資金提供機関	研究代表者	研究課題番号	配分額(総額)	研究期間

担当授業科目

2024年度: 神道古典I, 神道学演習I, 神社神道概説, 神道文化基礎演習, 日本文化を知る(日本文化論と日本神話), 古典講読III A, 神道学演習II, 神道と文化, 古典講読III B, 國學院の学び(國學院大學の歴史と未来)

【 職・氏名 】	教授 小林 宣彦 (KOBAYASHI Norihiko)
【 学 位 】	博士(宗教学) (2005年03月, 國學院大學, 文博甲第64号)
【本学就任年月日】	2015年04月01日
【 略 歴 】	学習院大学 文学部史学科 卒業 國學院大學 神道学専攻科 修了 國學院大學 大学院文学研究科神道学専攻 博士課程後期 修了
【 研究分野 】	神道史
【 所属学会 】	神道宗教学会, 神道史学会, 明治聖徳記念学会, 古事記学会, 古代学協会
【学外委員等活動】	[過去5年間] 國學院大學栃木学園理事会 理事, 神社本庁教学委員, 栃木刑務所教誨師, 神道宗教学会 理事
【 受賞歴等 】	

【最近5年間の主な研究業績等】 (5点まで)							
種別	区分	業績名	掲載誌名/会議名	巻,号	開始ページ～ 終了ページ, ページ数(担 当ページ)	出版社名/主催者 名/発行所等	出版/開催/発行 年月日
論文	単著	日本古代における死霊の特徴についてー神霊と陵霊との比較検討からー	國學院雑誌	125,9	19～ 45, 27	國學院大學	2024年09月15日
論文	単著	日本古代における死者の霊と祟り・災害に関する考察ー貞観御霊会に至る背景を中心にー	國學院雑誌	123,12	85～ 108, 24	國學院大學	2022年12月15日
論文	単著	天石窟伝承と古代の祭祀構造に関する考察	國學院雑誌	121,11	43～ 66, 24	國學院大學	2020年11月15日
論文	単著	『日本書紀』成立概史	神道宗教	259・ 260	9～ 36, 28	神道宗教学会	2020年10月25日
著書等出版物	共編著	日本神道史			371(99～114)	吉川弘文館	2021年05月10日

【上記以外の主な研究業績等】 (5点まで)							
種別	区分	業績名	掲載誌名/会議名	巻,号	開始ページ～ 終了ページ, ページ数(担 当ページ)	出版社名/主催者 名/発行所等	出版/開催/発行 年月日
論文	単著	古代の皇位継承における神霊についての試論	國學院雑誌	120, 11	78～ 96, 19	國學院大學	2019年11月15日
著書等出版物	共著	事典 古代の祭祀と年中行事			450(11～17、 49～56、172～ 182、207～ 213、252～ 255、260～ 266)	吉川弘文館	2019年01月31日
著書等出版物	単著	律令国家の祭祀と災異			352	吉川弘文館	2019年01月31日
著書等出版物	共著	日本書紀 古語拾遺 神祇典籍集			533(487～ 491、495～ 499)	朝倉書店	2016年02月25日
著書等出版物	共著	事典 神社の歴史と祭り			395(91～96、 177～180)	吉川弘文館	2013年04月10日

【競争的資金】 (3点まで)							
種別	研究種目	研究課題名	資金提供機関	研究代 表者	研究課題番号	配分額(総額)	研究期間

担当授業科目
2024年度: 神道文化基礎演習, 神道史学演習I, 神道史学演習II, 國學院の学び(日本文化と装束), 古典講読IIA, 古典講読IIB, 神道史学IA, 神道史学IB, 神社祭祀演習IIIA

【 職・氏名 】	教授 笹生 衛 (SASOU Mamoru)
【 学 位 】	博士(宗教学) (2006年07月, 國學院大學, 文乙第221号)
【 本学就任年月日 】	2009年04月01日
【 略 歴 】	國學院大學 文学部 神道学科 卒業 國學院大學 大学院文学研究科 修士課程 修了
【 研究分野 】	日本考古学、日本宗教史
【 所属学会 】	日本考古学協会、神道宗教学会、日本宗教学会
【 学外委員等活動 】	〔過去5年間〕栄町教育委員会 栄町龍角寺古墳群調査整備委員会委員、香取市教育委員会 国指定史跡下総佐倉油田牧跡保存活用計画協議会 委員、神社本庁 教学委員、袖ヶ浦市教育委員会 史跡山野貝塚整備基本計画策定委員会、「神宿る島」宗像・沖ノ島と関連遺産群保存活用協議会「神宿る島」宗像・沖ノ島と関連遺産群特別研究事業 委託研究者、「神宿る島」宗像・沖ノ島と関連遺産群保存活用協議会「神宿る島」宗像・沖ノ島と関連遺産群 専門家会議委員、財団法人印旛郡市文化財センター 評議員、神道宗教学会 会長、日本考古学協会 編集委員、木更津市教育委員会 文化財保護審議員、袖ヶ浦市教育委員会 文化財審議会、富津市教育委員会 文化財審議会、羽咋市 国指定史跡寺家遺跡調査指導委員会委員
【 受賞歴等 】	神道宗教学会賞(2004年12月04日)、古代歴史文化賞 優秀作品賞(2016年11月01日)

【最近5年間の主な研究業績等】 (5点まで)

種別	区分	業績名	掲載誌名/会議名	巻,号	開始ページ～終了ページ, ページ数(担当ページ)	出版社名/主催者名/発行所等	出版/開催/発行年月日
論文	単著	古代末期の気候変動と新たな祭祀・交通の展開	季刊 考古学	168	53～56, 4	雄山閣	2024年08月01日
論文	単著	10世紀の気候変動がもたらしたもの—東国の集落と水田の景観変化から—	季刊 考古学	168	38～41, 4	雄山閣	2024年08月01日
論文	単著	宗像・沖ノ島における古代祭祀の意味と中世への変容—人間の認知と環境変化の視点から—	「神宿る島」宗像・沖ノ島と関連遺産群 特別研究事業 成果報告書		139～156, 18	「神宿る島」宗像・沖ノ島と関連遺産群 特別研究事業 成果報告書	2023年03月31日
著書等出版物	共編著	古代の交通と神々の景観—港・坂・道—			528	八木書店	2023年05月26日
著書等出版物	単著	まつりと神々の古代			272	吉川弘文館	2023年02月20日

【上記以外の主な研究業績等】 (5点まで)

種別	区分	業績名	掲載誌名/会議名	巻,号	開始ページ～終了ページ, ページ数(担当ページ)	出版社名/主催者名/発行所等	出版/開催/発行年月日
論文	単著	塩津港の神と神社	よみがえる港・塩津 水野章二 編著		57～103, 47	サンライズ出版	2020年03月16日
論文	単著	大嘗祭の意味と起源—大嘗宮から考える祭祀の意味と神宮との関係—	瑞垣	245	65～82, 18	神宮司庁	2020年02月17日
論文	単著	神道(祭祀)考古学	季刊考古学		109～112, 4	雄山閣	2020年02月01日
論文	単著	「中臣寿詞」の「天つ水」再考—「水の祭儀」論の再検討—	國學院雑誌	120, 11	20～42, 23	國學院大學	2019年11月15日
論文	単著	古代大嘗宮の構造の構造と起源—祭式と考古学資料から考える祭祀の性格—	神道宗教	254・255	87～120, 32	神道宗教学会	2019年07月25日

【競争的資金】 (3点まで)

種別	研究種目	研究課題名	資金提供機関	研究代表者	研究課題番号	配分額(総額)	研究期間
科研費	基盤研究(C)	香取文書関係資料の文化財としての保存に向けた発展的研究	日本学術振興会	鈴木哲雄	23K00844	4290000	2023年04月01日～2026年03月31日
科研費	新学術領域研究(研究領域提案型)	人工的環境の構築と時空間認知の発達	日本学術振興会	鶴見英成	19H05732	277420000	2019年06月28日～2024年03月31日
科研費	基盤研究(C)	古代・中世の重要港塩津の総合的研究	日本学術振興会	水野章二	17K03071	4290000	2017年04月01日～2020年03月31日

担当授業科目

2024年度: 神道史学演習I, 宗教考古学I, 宗教考古学II, 神道史学演習II

【 職・氏名 】	教授 菅 浩二 (SUGA Koji)
【 学 位 】	博士(宗教学) (2004年03月, 國學院大學, 文甲第48号)
【 本学就任年月日 】	2008年04月01日
【 略 歴 】	大阪大学 文学部 哲学科 卒業 國學院大學 大学院文学研究科 博士課程前期 修了 國學院大學 大学院文学研究科 博士課程後期 修了
【 研究分野 】	宗教とナショナリズム論、近代神道史
【 所属学会 】	神道宗教学会, 日本宗教学会, 「宗教と社会」学会, 明治聖徳記念学会, 社叢学会
【 学外委員等活動 】	〔過去5年間〕日本宗教学会 評議員, 公益財団法人国際宗教研究所 理事, NPO法人社叢学会 理事, 神道宗教学会 理事
【 受賞歴等 】	平成17年度 神道宗教学会賞

【最近5年間の主な研究業績等】 (5点まで)

種別	区分	業績名	掲載誌名/会議名	巻,号	開始ページ～ 終了ページ, ページ数(担当 ページ)	出版社名/主催者 名/発行所等	出版/開催/発行 年月日
論文	単著	Book Review, Overseas Shinto Shrines: Religion, Secularity and the Japanese Empire. By Karli Shimizu. London: Bloomsbury Academic, 2023	Monumenta Nipponica	79, 2	288～294	Sophia University	2024年02月28日
論文	単著	W・P・ウンダーのKokutai Cult論に関する考察	宗教研究	97, 2	175～199, 25	日本宗教学会	2023年09月08日
論文	単著	沖縄・伊平屋列島の天神降臨伝承と藤貞幹『衝口発』: 同祖論研究展開の試みとして	國學院雑誌	124, 5	1～19, 19	國學院大學	2023年05月15日
著書等出版物	分担執筆	The Covid Pandemic and the World's Religions: Challenges and Responses			91～98	Bloomsbury	2023年06月15日
講演・発表	単独	久米島宇鳥島の七嶽神社について	神奈川大学非文字資料研究センター「近現代日本の祭祀空間と海外神社」班 2023年度第一回公開研究会			神奈川大学非文字資料研究センター	2023年05月27日

【上記以外の主な研究業績等】 (5点まで)

種別	区分	業績名	掲載誌名/会議名	巻,号	開始ページ～ 終了ページ, ページ数(担当 ページ)	出版社名/主催者 名/発行所等	出版/開催/発行 年月日
論文	単著	D・C・ホルトムの日本研究とその時代	近代の神道と社会		573～596	弘文堂	2020年
論文	単著	巨大ロボットと宗教一神にも悪魔にも	巨大ロボットの社会学		95～111	法律文化社	2019年
論文	単著	靖國神社と「福祉国家」—方法的序論—	国家神道と国体論		329～352	弘文堂	2019年
著書等出版物	分担執筆	Interreligious Philosophical Dialogues, Vol.2.			1～188	Routledge	2017年9月22日
著書等出版物	単著	日本統治下の海外神社			394	弘文堂	2004年09月

【競争的資金】 (3点まで)

種別	研究種目	研究課題名	資金提供機関	研究代表者	研究課題番号	配分額(総額)	研究期間
科研費	基盤研究(C)	国家神道と国体論に関する学際的研究—宗教とナショナリズムをめぐる「知」の再検討—	日本学術振興会	藤田大誠	15K02060	4550000	2015年10月21日～2018年03月31日
科研費	基盤研究(C)	近現代日本の宗教とナショナリズム—国家神道論を軸にした学際的総合検討の試み—	日本学術振興会	小島伸之	23520079	5330000	2011年04月28日～2014年03月31日
科研費	基盤研究(C)	帝都東京における神社境内と「公共空間」に関する基礎的研究	日本学術振興会	藤田大誠	22520063	4030000	2010年04月01日～2013年03月31日

担当授業科目

2024年度: 神道概論I, 神道概論II, 神道学演習I, 神道学演習II, 神道と環境II, 神道と国際交流I(2), 英語III(神社と宗教儀礼の英語表現), 英語IV(神社と宗教儀礼の英語表現)

【 職・氏名 】	准教授 鈴木 聡子 (SUZUKI Satoko)
【 学位 】	博士(神道学) (2019年03月15日, 國學院大學, 文甲第223号)
【 本学就任年月日 】	2019年04月01日
【 略 歴 】	國學院大學 大学院文学研究科神道学専攻 博士課程前期 修了 國學院大學 大学院文学研究科神道学専攻 博士課程後期 満期退学 國學院大學 大学院文学研究科神道学・宗教学専攻 博士課程後期 修了
【 研究分野 】	神社史、神道史
【 所属学会 】	「宗教と社会」学会, 日本宗教学会, 神道宗教学会
【 学外委員等活動 】	
【 受賞歴等 】	

【最近5年間の主な研究業績等】 (5点まで)							
種別	区分	業績名	掲載誌名/会議名	巻,号	開始ページ～ 終了ページ, ページ数(担当 ページ)	出版社名/主催者 名/発行所等	出版/開催/発行 年月日
論文	単著	神社年中行事形成の淵源	國學院雑誌	123巻 12号	165～176	國學院大學	2022年12月15日
論文	単著	神社年中行事の形成背景 一節日神事を中心に	國學院雑誌	122巻 10号	1～15	國學院大學	2021年10月15日
論文	単著	神社年中行事の形成と意義 一賀茂別雷神社と春日社を事例 に	神道宗教	263号	25～59	神道宗教学会	2021年07月25日
著書等出版物	分担執筆	プレステップ神道学(第2版)			167(146,158～ 159)	弘文堂	2023年02月23日
その他	単	(随想) 地域社会における神社の役割	神道文化	32号	5～8	神道文化会	2020年06月30日

【上記以外の主な研究業績等】 (5点まで)							
種別	区分	業績名	掲載誌名/会議名	巻,号	開始ページ～ 終了ページ, ページ数(担当 ページ)	出版社名/主催者 名/発行所等	出版/開催/発行 年月日
論文	単著	神社年中行事形成の研究	博士学位審査論文		1～160	國學院大學	2019年03月15日
論文	単著	神社年中行事研究の現状とその意義 について	國學院大學研究開発 推進機構日本文化研 究所年報 = Annual report of Institute for Japanese Culture and Classics, Kokugakuin University	10号	58～76	國學院大學研究開 発推進機構日本文 化研究所	2017年09月
論文	単著	国家節会から神社年中行事へ：五 月五日行事を事例として	神道宗教 = Journal of Shintō studies	246号	45～74	神道宗教学会	2017年04月25日
著書等出版物	分担執筆	事典 古代の祭祀と年中行事			422(138～ 145, 230～ 234)	吉川弘文館	2019年02月10日
著書等出版物	共著	房総の伊勢信仰			316(66～72、 100～106)	雄山閣	2013年09月25日

【競争的資金】 (3点まで)							
種別	研究種目	研究課題名	資金提供機関	研究代 表者	研究課題番号	配分額(総額)	研究期間

担当授業科目
2024年度: 神道史学演習I, 神道史学演習II, 神社祭式概論, 神社祭式概論I, 神社祭式概論II, 神道文化基礎演習, 神道文化演習, 神社祭祀演習I, 神社祭祀演習IIIA, 神社祭式同行事作法II

【 職・氏名 】	教授 武田 秀章 (TAKEDA Hideaki)
【 学位 】	博士(神道学) (1997年11月, 國學院大學, 文乙第143号)
【 本学就任年月日 】	1996年04月01日
【 略 歴 】	國學院大學 文学部 神道学科 卒業 國學院大學 大学院文学研究科 博士課程前期 修了 國學院大學 大学院文学研究科 博士課程後期 満期退学
【 研究分野 】	神道史、国学史
【 所属学会 】	神道宗教学会, 明治聖徳記念学会, 神道文化会, 政教関係を正す会
【 学外委員等活動 】	[過去5年間] 神社本庁教学委員, 神道宗教学会 理事, 明治聖徳記念学会常務理事, 神道文化会理事, 政教関係を正す会幹事
【 受賞歴等 】	

【最近5年間の主な研究業績等】 (5点まで)							
種別	区分	業績名	掲載誌名/会議名	巻,号	開始ページ～ 終了ページ, ページ数(担当 ページ)	出版社名/主催者 名/発行所等	出版/開催/発行 年月日
論文	単著	「門脇重綾『垂統大義』考—仲哀天皇朝を巡る記述を中心に—」	『國學院雑誌』	125, 6	1～ 18, 18	國學院大學	2024年06月15日
論文	単著	「開国と国学」	『國學院雑誌』	123, 12	61～ 84, 24	國學院大學	2022年12月15日
論文	単著	「東京奠都と門脇重綾— 神宮親 謁・大嘗祭—」	『藝林』70巻2号(通巻 286号)	70, 2 (286)	115～ 141, 27	藝林会	2021年10月
著書等出版物	単著	『神道史から見た式年遷宮』			69	伊勢神宮崇敬会	2024年07月01日
著書等出版物	単著	『維新时期天皇祭祀の研究』			463	法蔵館	2024年01月15日

【上記以外の主な研究業績等】 (5点まで)							
種別	区分	業績名	掲載誌名/会議名	巻,号	開始ページ～ 終了ページ, ページ数(担当 ページ)	出版社名/主催者 名/発行所等	出版/開催/発行 年月日
論文	単著	「明治大嘗祭再考—祭政と文明と—」	『國學院雑誌』	120, 11	204～ 221, 18	國學院大學	2019年11月15日
論文	単著	「神祇省首脳における「神話」と「維 新」—門脇重綾資料を中心に—」	『神道宗教』	246	1～ 43, 43	神道宗教学会	2017年04月25日
論文	単著	「安政・文久期における小中村清矩 の国学観—明治神祇行政・明治国 学の—前提—」	『神道宗教』	204・ 205	1～ 29	神道宗教学会	2007年01月01日
論文	単著	「明治神祇官と初期皇霊祭祀」	『神道宗教』	193	1～ 35	神道宗教学会	2004年01月01日
論文	単著	「明治諸陵寮設置の一考察」	『明治聖徳記念学会 紀要』	22	1～ 24	明治聖徳記念学会	1997年12月01日

【競争的資金】 (3点まで)							
種別	研究種目	研究課題名	資金提供機関	研究代 表者	研究課題番号	配分額(総額)	研究期間

担当授業科目
2024年度: 神道史学演習I, 神道史学演習II, 神道史, 古典講読IA, 古典講読IB, 神道史学IIA, 神道史学IIB

【 職・氏名 】	教授 西岡 和彦 (NISHIOKA Kazuhiko)
【 学 位 】	博士(神道学) (2004年11月, 國學院大學, 文乙第197号)
【本学就任年月日】	2002年04月01日
【 略 歴 】	國學院大學 文学部 卒業 國學院大學 大学院 博士課程前期 修了 國學院大學 大学院 博士課程後期 満期退学
【 研究分野 】	神道思想史、神道神学
【 所属学会 】	藝林会、儀礼文化学会、神道宗教学会、神道史学会、日本宗教学会、日本思想史学会、鈴屋学会、明治聖徳記念学会
【学外委員等活動】	〔過去5年間〕神道宗教学会会長、神道史学会委員(監査)、明治聖徳記念学会理事、日本宗教学会評議員、(財)大倉精神文化研究所客員研究員、公益財団法人いづも財団評議員、神社本庁総合研究所運営委員、神社本庁教学委員会教学委員、国際宗教研究所理事、藝林会理事、儀礼文化学会理事
【 受賞歴等 】	神道宗教学会賞

【最近5年間の主な研究業績等】 (5点まで)

種別	区分	業績名	掲載誌名/会議名	巻,号	開始ページ～終了ページ, ページ数(担当ページ)	出版社名/主催者名/発行所等	出版/開催/発行年月日
論文	単著	『『論語』と崎門一嘉点「克己復礼為仁」を通して一』	『國學院雑誌』	第125巻第12号	34～53, 20	國學院大學文学部	2024年12月15日
論文	単著	『天日隅宮考』と出雲大社	『國學院雑誌』	第123巻第12号	21～55, 35	國學院大學文学部	2022年12月15日
論文	単著	自重館文庫成立史-北島国造家と垂加神道-	島根県古代文化センター研究論集『日本書紀と出雲観』	第26集	199～211, 13	今井書店	2021年03月31日
論文	単著	近世杵築周辺の”神学”	島根県古代文化センター研究論集『日本書紀と出雲観』	第26集	167～183, 17	今井書店	2021年03月31日
論文	単著	『日本書紀』と山崎闇斎-とくに『風水草』の分析から-	『神道宗教』	第259・260号合併号	71～91, 21	神道宗教学会	2020年10月25日

【上記以外の主な研究業績等】 (5点まで)

種別	区分	業績名	掲載誌名/会議名	巻,号	開始ページ～終了ページ, ページ数(担当ページ)	出版社名/主催者名/発行所等	出版/開催/発行年月日
著書等出版物	単著	『増補版 神道の格言「かぎろい」抄(六)』大神神社三輪山文化叢書			118頁(1～112頁)	大神神社社務所	2024年08月26日
著書等出版物	共編著	『江戸期『論語』訓蒙書の基礎的研究』			420	明德出版社	2021年12月28日
著書等出版物	単著	建国の使命-「大祓詞」の神学-		21	67	伊勢神宮崇敬会	2017年04月01日
著書等出版物	単著	『近世出雲大社の基礎的研究』			382	大明堂	2002年09月01日
著書等出版物	共著	『『直毘靈』を読む-二十一世紀に贈る本居宣長の神道論』			207	右文書院	2001年11月01日

【競争的資金】 (3点まで)

種別	研究種目	研究課題名	資金提供機関	研究代表者	研究課題番号	配分額(総額)	研究期間
科研費	基盤研究(C)	江戸期『論語』訓蒙書の基礎的研究	日本学術振興会	青木洋司	19K00061	4290000	2019年04月01日～2022年03月31日
科研費	基盤研究(B)	宗教文化教育の教材に関する総合研究	日本学術振興会	井上順孝	23320018	17940000	2011年04月01日～2015年03月31日
科研費	基盤研究(B)	近世国学の展開と荷田春満の史料的研究	日本学術振興会	根岸茂夫	15320086	10300000	2003年度～2006年度

担当授業科目

2024年度: 神道概論 I, 神道概論 II, 神道神学 I, 神道神学 II, 神道思想史 I, 神道思想史 II, 神道学演習 I, 神道学演習 II

【 職・氏名 】	教授 平藤 喜久子 (HIRAFUJI Kikuko)
【 学 位 】	博士(日本語日本文学) (2003年03月,学習院大学,甲第117号)
【本学就任年月日】	2005年04月01日
【 略 歴 】	学習院大学 文学部 日本語日本文学科 卒業 学習院大学 大学院博士課程前期 人文科学研究科 修了 学習院大学 大学院博士課程後期 人文科学研究科 満期退学
【 研究分野 】	神話学 宗教学 宗教史
【 所属学会 】	日本宗教学会,「宗教と社会」学会, 国際比較神話学会, 古事記学会, 神道宗教学会
【学外委員等活動】	〔過去5年間〕島根県国際交流委員会 プロジェクトリーダー, 資生堂 第17回shiseido art egg賞 審査員, 宗教文化教育推進センター運営委員, 「宗教と社会」学会 会長, 日本宗教学会 常務理事, イオンワンパーセントクラブ「ふるさと未来支援事業」審査員
【 受賞歴等 】	

【最近5年間の主な研究業績等】 (5点まで)

種別	区分	業績名	掲載誌名/会議名	巻,号	開始ページ～ 終了ページ, ページ数(担 当ページ)	出版社名/主催者 名/発行所等	出版/開催/発行 年月日
論文	単著	「日本神話はどう読まれたか」	『國學院雑誌』	124巻 1号	1～18	國學院大學	2024年03月13日
論文	単著	「戦間期の神々—多神教の諸相」	『宗教研究』	97巻 407号	251～273	日本宗教学会	2023年09月08日
論文	単著	比較神話学から読む『遠野物語』	『現代思想』	50巻 8号	146～154	青土社	2022年06月24日
論文	単著	「初期ジャパノロジストと日本書紀の翻訳」	山下久夫、斎藤英喜編『日本書紀1300年史を問う』		339～362	思文閣	2020年06月19日
著書等出版物	共編著	『〈聖なるもの〉を撮る 宗教学者と写真家による共創と対話』			232	山川出版社	2023年08月15日

【上記以外の主な研究業績等】 (5点まで)

種別	区分	業績名	掲載誌名/会議名	巻,号	開始ページ～ 終了ページ, ページ数(担 当ページ)	出版社名/主催者 名/発行所等	出版/開催/発行 年月日
論文	単著	神話学と大嘗祭—神話儀礼論の系譜—	『神道宗教』	254・ 255号	319～348	神道宗教学会	2019年07月25日
著書等出版物	単著	『「神話」の歩き方』			191	集英社	2022年07月26日
著書等出版物	編著	『現代社会を宗教文化で読み解く 比較と歴史からの接近』			292	ミネルヴァ書房	2022年03月31日
著書等出版物	単著	『神話でたどる日本の神々』			224	筑摩書房	2021年11月08日
著書等出版物	編著	『ファシズムと聖なるもの/古代的なるもの』			290	北海道大学出版会	2020年04月28日

【競争的資金】 (3点まで)

種別	研究種目	研究課題名	資金提供機関	研究代表者	研究課題番号	配分額(総額)	研究期間
科研費	基盤研究(B)	人類宗教史における「地母神」概念の総合的、実証的、批判的検証	日本学術振興会	月本昭男	20H01193	14170000	2020年04月01日～ 2023年03月31日
科研費	基盤研究(B)	日本宗教教育の国際的プラットフォーム構築のための総合的研究	日本学術振興会	平藤喜久子	18H00615	15080000	2018年04月01日～ 2022年03月31日
科研費	基盤研究(B)	ファシズム期の古代理解に関する総合的研究	日本学術振興会	平藤喜久子	15H03161	12870000	2015年04月01日～ 2018年03月31日

担当授業科目

2024年度: 比較文化学, 比較文化学I, 比較文化学II, 神道芸術研究, 宗教学演習I, 宗教学演習II, 宗教芸術研究I, 宗教芸術研究II, 神道文化基礎演習, 神道文化演習

【 職・氏名 】	教授 藤本 頼生 (FUJIMOTO Yorio)
【 学 位 】	博士(神道学) (2009年03月, 國學院大學, 文甲第116号)
【 本学就任年月日 】	2011年04月01日
【 略 歴 】	皇學館大学 文学部神道学科 卒業 放送大学 大学院文化科学研究科 修士課程 修了 國學院大學 大学院文学研究科 博士課程後期 修了
【 研究分野 】	近代神道史、神道教化論、神道と福祉、宗教社会学、都市社会学
【 所属学会 】	社叢学会, 社会事業史学会, 神道宗教学会, 日本宗教学会, 日本都市社会学会, 宗教法学会, 「宗教と社会」学会, 岡山地方史研究会, 神道史学会, 政教関係を正す会, 宗教と社会貢献研究会
【 学外委員等活動 】	[過去5年間] 公益財団法人国際宗教研究所 評議員, 日本宗教学会 理事, 一般財団法人神道文化会 理事, 神道宗教学会 理事, 神社新報社 論説委員, 神社本庁 教学委員, 神社本庁 教化講師, 日本宗教学会 編集委員, 公益財団法人世界宗教者平和会議日本委員会(略称WCRP日本委員会) WCRP平和研究所研究員, 文化庁宗務課 令和2年度、4~6年度「宗教法人の運営等に係る調査」に関する技術審査専門員, 政教関係を正す会 幹事, 鎮守の森コミュニティ研究所 特別研究員, 神社本庁階位検定委員会 臨時委員, 橿原神宮 権禰宣
【 受賞歴等 】	神道宗教学会賞(2008年12月04日), 皇學館大学人文学会奨励賞(平成8年度)(1997年03月20日), 長谷奨学賞(1997年03月17日), 長谷奨学賞(1996年06月01日)

【最近5年間の主な研究業績等】 (5点まで)

種別	区分	業績名	掲載誌名/会議名	巻,号	開始ページ~終了ページ,ページ数(担当ページ)	出版社名/主催者名/発行所等	出版/開催/発行年月日
論文	単著	根津神社小考	根津神社 重要文化財・奉納刀剣・宝物集		56~ 69	根津神社	2024年12月30日
論文	単著	「国家ノ宗祀」の解釈と変遷について	神社本庁総合研究所紀要	28	1~ 28, 28	神社本庁総合研究所	2023年06月30日
論文	単著	『THE SHINTO BULLETIN Culture of Japan』Vol.1 Uzuhiko Ashizu「The Shinto and Nationalism in Japan」 Yoneo Okada「The Faith in the Ise Shrine」について	神道文化	35	96~ 127	一般財団法人神道文化会	2023年06月30日
論文	単著	神社管理における御祭神・社名の取り扱いについての一考察—近代以降の制度変遷と伝語を用いた神名・社名を中心に—	國學院雑誌	122, 6	1~ 20	國學院大學	2021年06月15日
論文	単著	宗教教誨活動における教誨師の施設への常駐と待遇の沿革について—「駐在」・「給与」の語に着目して—	國學院大學研究開発推進センター研究紀要	15号	1~ 22	國學院大學研究開発推進センター	2021年03月10日

【上記以外の主な研究業績等】 (5点まで)

種別	区分	業績名	掲載誌名/会議名	巻,号	開始ページ~終了ページ,ページ数(担当ページ)	出版社名/主催者名/発行所等	出版/開催/発行年月日
論文	単著	近代における震災復興と神社・神職の様相	藝林	69巻2号	130~ 152	藝林会	2020年10月10日
論文	単著	戦後の神道系大学と神職養成制度の変遷	現代日本の大学と宗教(シリーズ大学と宗教III)		201~ 234	法蔵館	2020年03月31日
論文	単著	「神職」と「労務」を考える—神道の労働観・職業観と奉務規則・神職概念を手掛かりに—	國學院大學研究開発推進センター研究紀要	第14号	1~ 27, 27	國學院大學研究開発推進センター	2020年03月10日
著書等出版物	単著	現代「神道」講座			259	佼成出版社	2024年02月28日
著書等出版物	単著	東京大神宮ものがたり—大神宮の一四〇年—			319	錦正社	2021年12月17日

【競争的資金】 (3点まで)

種別	研究種目	研究課題名	資金提供機関	研究代表者	研究課題番号	配分額(総額)	研究期間
科研費	基盤研究(C)	社会事業と政府・皇室・宗教の相互役割に関する研究:大正デモクラシー期を中心に	日本学術振興会	新田均	23K01830	3770000	2023年04月01日~2026年03月31日
科研費	基盤研究(B)	新制大学制度における宗教関連の学問・養成・資格に関する多角的研究	日本学術振興会	林 淳	18H00616	14690000	2018年04月01日~2021年03月31日
科研費	基盤研究(C)	近代の災害救助支援と政府・皇室・宗教の役割に関する実証的研究	日本学術振興会	新田均	17K04278	4290000	2017年04月01日~2020年03月31日

担当授業科目

2024年度: 神社管理研究I, 神社管理研究II, 神道史学IIA, 神道史学IIB, 神道学演習I, 神道学演習II, 神道教化概論I, 神道教化概論II

【 職・氏名 】	准教授 星野 光樹 (HOSHINO Mitsushige)
【 学 位 】	博士(神道学) (2016年11月, 國學院大學, 文乙278号)
【本学就任年月日】	2010年04月01日
【 略 歴 】	國學院大學 文学部神道学科 卒業 國學院大學 大学院文学研究科 博士前期課程 修了 國學院大學 大学院文学研究科 博士後期課程 満期退学
【 研究分野 】	神社祭祀、国学
【 所属学会 】	神道宗教学会, 明治聖徳記念学会
【学外委員等活動】	[過去5年間] 神道宗教学会 理事 (総務委員長), 田無神社 権禰宜
【 受賞歴等 】	神道宗教学会賞(平成25年度)

【最近5年間の主な研究業績等】 (5点まで)

種別	区分	業績名	掲載誌名/会議名	巻,号	開始ページ～ 終了ページ, ページ数(担当 ページ)	出版社名/主催者 名/発行所等	出版/開催/発行 年月日
論文	単著	「神社祭祀行事作法」前史に関する一考察-権田直助『祭典式』を中心に-	禮典	48号	105～129, 25	禮典研究会	2025年03月31日

【上記以外の主な研究業績等】 (5点まで)

種別	区分	業績名	掲載誌名/会議名	巻,号	開始ページ～ 終了ページ, ページ数(担当 ページ)	出版社名/主催者 名/発行所等	出版/開催/発行 年月日
論文	単著	六人部是香の言霊論批判	國學院雑誌	119巻 3号	1～19	國學院大學	2018年03月15日
論文	単著	修祓に関する一考察:「神社祭祀」の制定過程を中心に	明治聖徳記念学会紀要	52巻	188～210	明治聖徳記念学会	2015年11月03日
論文	単著	幕末期における復古的祭祀と「玉串行事」について:六人部是香の祭式書を中心に	神道宗教	239号	19～51	神道宗教学会	2015年07月25日
Misc	単著	岩崎長世著『神葬考』の翻刻と紹介	史料からみた神道— 國學院大學の学術資産 を中心に—		329～365	弘文堂	2009年03月01日
著書等出版物	単著	近代祭式と六人部是香			262	弘文堂	2012年06月30日

【競争的資金】 (3点まで)

種別	研究種目	研究課題名	資金提供機関	研究代 表者	研究課題番号	配分額(総額)	研究期間
科研費	基盤研究(B)	近世神道の「復古・復興」と「由緒記」—京都稻荷社を中心として—	日本学術振興会	松本 久史	24K00011	9360000	2024年04月01日～ 2028年03月31日
科研費	基盤研究(B)	近世中期復古神道形成過程の史料的研究	日本学術振興会	松本 久史	20H01189	7280000	2020年04月01日～ 2023年03月31日

担当授業科目

2024年度: 祝詞作文, 祝詞作文I, 祝詞作文II, 神社祭祀演習II, 神社祭祀演習III, 神社祭式概論I, 神社祭式概論II, 神社祭式特論

【 職・氏名 】	教授 松本 久史 (MATSUMOTO Hisashi)
【 学 位 】	博士(神道学) (2006年03月, 國學院大學, 文乙第216号)
【 本学就任年月日 】	2002年10月01日
【 略 歴 】	國學院大學 文学部 史学科 卒業 國學院大學 大学院文学研究科 博士課程前期 修了 國學院大學 大学院文学研究科 博士課程後期 満期退学
【 研究分野 】	近世・近代の神道史・国学研究
【 所属学会 】	神道宗教学会, 日本宗教学会, 「宗教と社会」学会, 明治聖徳記念学会, 国史学会
【 学外委員等活動 】	〔過去5年間〕公益財団法人 国際宗教研究所 理事, 公益財団法人 日本文化興隆財団 評議員, 日本宗教学会 評議員, 神社本庁研修委員, 神社本庁教学委員, 公益財団法人 国際宗教研究所 評議員, 神道宗教学会 理事, 明治聖徳記念学会 評議員
【 受賞歴等 】	神道宗教学会賞(2006年12月03日)

【最近5年間の主な研究業績等】 (5点まで)							
種別	区分	業績名	掲載誌名/会議名	巻,号	開始ページ～ 終了ページ, ページ数(担当 ページ)	出版社名/主催者 名/発行所等	出版/開催/発行 年月日
論文	単著	「平田篤胤は国学者か」	『現代思想』	51, 16	125～ 135	青士社	2023年12月03日
論文	単著	「国学研究の将来によせて」	『日本思想史学』	55	54～ 64	日本思想史学会	2023年09月30日
論文	単著	「荷田春満門人神職の思想と行動 —根本胤満を例に—」	『國學院大學研究開 発推進センター紀要』	17	1～ 24	國學院大學研究開 発推進センター	2023年03月10日
著書等出版物	共著	『プレステップ神道学(第2版)』			167(8～19)	弘文堂	2023年02月28日
著書等出版物	共著	『歴史で読む国学』			301(1～14, 38 ～92, 265, 299 ～301)	ペリかん社	2022年03月20日

【上記以外の主な研究業績等】 (5点まで)							
種別	区分	業績名	掲載誌名/会議名	巻,号	開始ページ～ 終了ページ, ページ数(担当 ページ)	出版社名/主催者 名/発行所等	出版/開催/発行 年月日
論文	単著	「近世朝廷における祈祷の意義— 七社祈祷を中心に—」	『国史学』	195	83～ 102, 134	国史学会	2008年04月25日
論文	単著	「近世偽文書と神職の意識と行動— 元和・天和の「神社条目」について」	『日本文化と神道』第2 号(國學院大學21世 紀COEプログラム「神 道と日本文化の国学 的研究発信の拠点形 成」成果論文集)		219～ 260, 368	國學院大學21世紀 COEプログラム研究 センター	2006年02月01日
著書等出版物	単著	神話のおへそ 『古語拾遺』編			292	扶桑社	2015年12月24日
著書等出版物	単著	『荷田春満の国学と神道史』			427	弘文堂	2005年10月01日
著書等出版物	共著	『新編荷田春満全集 第二巻 日本 書紀・祝詞』				おうふう	2004年11月01日

【競争的資金】 (3点まで)							
種別	研究種目	研究課題名	資金提供機関	研究代 表者	研究課題番号	配分額(総額)	研究期間
科研費	基盤研究 (B) (一般)	近世神道の「復古・復興」と「由緒 記」—京都稻荷社を中心として—	日本学術振興会	松本 久史	24K00011	9360000	2024年04月01日～ 2028年03月31日
科研費	基盤研究(B)	近世中期復古神道形成過程の史的 研究	日本学術振興会	松本 久史	20H01189	7280000	2020年04月01日～ 2023年03月31日
科研費	基盤研究(B)	近世における前期国学の総合的研究	日本学術振興会	根岸 茂夫	22320130	12870000	2010年04月01日～ 2014年03月31日

担当授業科目	
2024年度: 神道学演習I, 神道学演習II, 国学概論I, 国学概論II, 神道古典, 古典講読IA, 古典講読IB	

【 職・氏名 】	助教 山口 祐樹 (YAMAGUHI Yuuki)
【 学 位 】	修士(神道学) (2005年03月20日,國學院大學,)
【本学就任年月日】	2022年04月01日
【 略 歴 】	國學院大學 文学部 神道学科 卒業 國學院大學 大学院文学研究科 博士課程前期 修了 國學院大學 大学院文学研究科 博士課程後期 単位取得後退学
【 研究分野 】	祭祀学、神道史学、神社祭祀
【 所属学会 】	神道宗教学会, 神道史学会, 禮典研究会
【学外委員等活動】	東京都神社庁祭祀助教
【 受賞歴等 】	

【最近5年間の主な研究業績等】 (5点まで)							
種別	区分	業績名	掲載誌名/会議名	巻,号	開始ページ～ 終了ページ, ページ数(担当 ページ)	出版社名/主催者 名/発行所等	出版/開催/発行 年月日
論文	単著	中世移行期神宮祭祀の基礎的研究『皇大神宮年中行事』にみえる祭祀次第の検討—正宮への参入・退出経路を中心に—	國學院雑誌	126, 2	1～22	國學院大學	2025年02月15日
論文	単著	古代伊勢神宮における祭祀所役について —禰宜職の増員と所役の変化—	國學院雑誌	123, 12	177～194	國學院大學	2022年12月15日
論文	単著	古代伊勢神宮における齋戒と神職	神道宗教 = Journal of Shintō studies	258	91～ 116	神道宗教学会	2020年05月

【上記以外の主な研究業績等】 (5点まで)							
種別	区分	業績名	掲載誌名/会議名	巻,号	開始ページ～ 終了ページ, ページ数(担当 ページ)	出版社名/主催者 名/発行所等	出版/開催/発行 年月日
論文	単著	古代伊勢神宮における齋戒と神職 (第72回学術大会研究発表要旨)	神道宗教 = Journal of Shintō studies	256	28～ 30	神道宗教学会	2020年01月
論文	単著	古代伊勢神宮における「御鑑」について (第71回学術大会紀要号)	神道宗教 = Journal of Shintō studies	252	74～ 76	神道宗教学会	2018年10月
論文	単著	古代伊勢神宮祭祀と大神宮司(学生懸賞論文発表)	國學院雑誌 = The Journal of Kokugakuin University	119, 9	59～ 75	國學院大學	2018年09月
論文	単著	古代伊勢神宮における「御鑑」の取扱いについて	國學院大學神道研究集録	32	29～ 51	國學院大學大学院文学研究科神道学・宗教学専攻	2018年02月28日
論文	単著	神宮祭祀と大神宮司(第70回学術大会紀要号)	神道宗教 = Journal of Shintō studies	248	96～ 99	神道宗教学会	2017年10月

【競争的資金】 (3点まで)							
種別	研究種目	研究課題名	資金提供機関	研究代表者	研究課題番号	配分額(総額)	研究期間

担当授業科目
2024年度: 神道文化基礎演習, 神神社祭祀演習I, 神社祭祀演習II, 社祭祀演習III A, 神社祭祀演習III B, 神道文化演習